

情報化推進事業（ペーパーレス会議システム）の 説明及びデモンストレーションについて

1 導入実績

(1) 連絡会議

平成29年2月8日（水） 削減枚数 88枚（4枚×22人分）

(2) 平成29年第1回市議会一般質問答弁調整

平成29年2月17日（金） 削減枚数 1,066枚（82枚×13人分）

※導入のメリット

・会議運営コストの削減

- 資料印刷にかかるコスト削減（紙代、人件費）
- 手元資料の自由な拡大・縮小やほかのページの参照が可能
- 板書していたことが電子上で保存でき、会議録作成の迅速及び省力化
- 資料保存が電子上になることで、事務室内のキャビネットスペースの縮小化

・会議資料のセキュリティー化が高まる

- 資料のセキュリティー管理が高まる。
- 資料回収及びシュレッダー処分等の作業が不要

2 今後

無線 LAN を使用し、タブレット端末にデータを送るシステムであること及びタブレット端末台数から、市役所敷地内で開催し、参加人数が40人以下の会議において、ペーパーレス会議システムの利点として効果が期待できる以下のような会議への活用を進めていく。

例えば、

- ・プロジェクトチームなどの庁内会議
- ・予算・決算に係る会議
- ・広告審査会
- ・長久手市財産評価審査会
- ・後援名義等使用審査会

3 デモ

平成29年第1回市議会総務常任委員会の付託議案資料を用いて